

フードドライブについて

◆フードボックスに届けられた食品

- ・お米 30 kg
- ・缶飲料
- ・缶詰
- ・お菓子
- ・スポーツドリンクパウダー
- ・調味料
- ・インスタントお味噌汁
- ・ふりかけ
- ・乾麺
- …など

ご協力いただき
ありがとうございました。

*これらの食品は、困っておられるご家庭等の必要とされる方へお届けします。

多賀町総合福祉保健センターふれあいの郷の玄関入口に
フードボックスを設置しています

この旗が
目印



【フードボックスに入れていただきたい食品】

- 缶詰類、レトルト食品、インスタント食品、瓶詰類、乾物類、ふりかけ、乾麺など。
- お米も大歓迎です。

- 賞味期限：残り1ヶ月以上（未開封に限る）
- 保存方法：常温で保存できるもの（生鮮・冷蔵・冷凍はNG）
- 禁止物：アルコール類、自家製品（手作り）、開封済み食品

みなさまのあたたかいご協力をお待ちしています。

この活動はフードバンクびわ湖さんと協働しておこなっています。

困ったときは「とりあえず・なんでも」ご相談ください。
社会福祉協議会では、相談窓口を開設しています。



心配ごと相談所

みなさんの暮らしの中の心配ごと、悩みごとなど何でもご相談ください。専任の相談員が対応します。
※予約はいりません。秘密は厳守されますのでお気軽にお越しください。

時間 午前9時～午前11時まで
場所 多賀町総合福祉保健センター
ふれあいの郷 ボランティア室
相談日 令和8年7月16日(木)
令和8年8月6日(木)

弁護士による 無料法律相談

日常生活における悩みの中で、法律的な知識が必要な問題に対して、弁護士が相談をお受けします。秘密は厳守されますので、安心してご利用ください。

時間 午後1時30分～
場所 多賀町総合福祉保健センター
ふれあいの郷 ボランティア室
相談日 令和8年7月28日(火)
令和8年8月25日(火)

※相談を希望される方は、事前に電話でご予約ください。1日3組限定です。(先着順)



生活困窮者自立支援制度

- 収入が不安定で家賃や税金の支払いが難しくなってきた。滞納している。
- お金のやりくりがうまくいかず、家計が困っている。
- 長く働いた経験がなく、仕事に出ることに不安を感じている。

*もう一人で悩まないで！
あなたのお悩みをご相談ください*
相談無料・秘密厳守

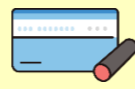


地域福祉権利擁護事業

- お金の管理に困っている。
- 通帳やハンコ、財布を置き忘れる。
- 福祉サービスなど生活費がうまく使えない。
- 福祉サービスなど申請手続きや契約の方法が難しい。
- いつも探し物をしている。
- 頻りに不安を口にしている。

ご近所の高齢の方や、
離れて暮らしておられる
親御さんなどにこのような
ことはありませんか？

個人の事情に応じて、生活費の相談や通帳やハンコ、
証書などの預かりもできます。
まずは、ご相談ください。



【お問い合わせ・相談先】

社会福祉法人多賀町社会福祉協議会 多賀町総合福祉保健センターふれあいの郷内
電話：0749-48-8127 / 有線：2-2039
8時30分～17時15分(土日祝日・年末年始を除く)

～あなたが主役“おたがいさま”の地域づくり～

2026年

7月号

ふくしたか



ボランティア交流会を開催！
和やかな雰囲気の中、お互いの
得意分野や興味をシェアしました♪



まずは登録から！

多賀町ボランティアセンター ボランティア登録受付中！！

- 簡単登録：用紙に記入するだけ。
- お気軽に：「情報が欲しいだけ」でも大歓迎！
- マイペースOK：活動内容は生活に合わせて相談できます。

お問い合わせ

多賀町ボランティアセンター(多賀町社会福祉協議会)まで

ボランティア活動経験が無くても
大歓迎です！



【編集・発行】社会福祉法人多賀町社会福祉協議会

犬上郡多賀町多賀 221 番地 1 多賀町総合福祉保健センターふれあいの郷内
電話：0749-48-8127 / 有線：2-2039 / FAX：0749-48-8140
ホームページ：https://www.taga-shakyo.or.jp
Email：tagashakyo@ex.biwa.ne.jp

▼ホームページ



令和8年5月16日(土)
多賀町総合福祉センターふれあいの郷にて

ふれあい食堂を開催しました！

■ふれあい食堂とは

多賀町在住の障害者手帳をお持ちの方とご家族を対象に、「ふれあい食堂」を開催しています。
参加者の皆さまが安心してほっと一息つきながら、日頃の悩みや想いを気軽に話し合える交流の場を目指しています。



■当日のようす



○みんなで美味しく！あちこちから「おかわり！」の声

今回のメインメニューは、みんなが大好きなカレーライス。『ボランティアサークルひまわり』の皆さんにご協力いただき、朝からじっくり煮込んだ特製カレーです。具材の玉ねぎは『もんでくる』の神鳥さまよりご提供いただいたもので、地元野菜も美味しくいただきました。
おかわりをする方も多く、大好評でした。



○みんなで遊ぼう！世代を超えた笑顔の交流

今回の遊びのコーナーを盛り上げてくれたのは、NPO法人「芹川の河童」で活動されている学生ボランティアの皆さんです。当日は、皿回しやカードゲーム、ボードゲームなど、誰もが一緒に楽しめる遊びをご用意いただき、学生さんたちのサポートのおかげで、参加者の皆さまもすぐに緊張がほぐれ、世代を超えて同じ遊びに熱中しながら和やかな雰囲気となりました。



○ワクワク体験！手作りおやつタイム

デザートとして、オリジナルクレープ作りに挑戦！「farm 一日一日(いちにちいちにち)」の近藤さまよりご提供いただいた、甘くて美味しい苺などをたっぷりのせて楽しみました。クレープの準備には、民生委員の障がい者福祉部会の皆さまが温かいサポートをしてくださいました。
また、ポップコーン作りには、レイカディア大学よりボランティアとして2名の方にお越しいただき、出来たての美味しさをみんなで満喫。お腹も心も大満足のワクワク体験となりました。



今回の「ふれあい食堂」の開催にあたり、食材をご提供いただいた皆さま、当日のお手伝い駆けつけてくださったボランティア・民生委員・学生の皆さま、ありがとうございました。

☆次回は、9月にふれあい食堂「夏祭り」を予定しております。はじめての参加も大歓迎♪みなさん、ぜひご参加ください。

🍷 この事業は赤い羽根共同募金の配分金をうけておこなわれています。

福祉会代表者・福祉推進員研修会

令和8年5月20日に、福祉会代表者・福祉推進員の方、25名にお集まりいただき、「地域福祉」について一緒に考える場を持ちました。

「福祉」とは、「ふだんのくらしをしあわせに」という言葉に表れています。「友人と笑い合った」「美味しいものを食べた」「ゆっくり眠れた」など、人それぞれですが、幸せとは特別なことではなく、普段の何気ない暮らしの中にあるものです。

そして「地域福祉」とは、高齢者・障害者・子どもなど対象ごとに分かれた支援を、地域でつなぎ(見守り・助け合い・支え合い)、住民同士で支え合う仕組みをつくることです。この「仕組み」という言葉が示すように、自然にできるものではなく、皆でつくりあげていくことが重要なポイントのように思っています。

これからも、皆さんと一緒に地域福祉を育てていきたいと思えます。無理なく、「できる人が、できることを、できる時に」の気持ちで、気軽にご一緒にしてください。



多賀町身体障害者更生会 活動報告

会長 大西 孝雄

多賀町身体障害者更生会では、毎年親睦を兼ねた総会を開催しています。
総会では活動や決算報告、予算の審議だけでなく、会員の皆さんに楽しく参加していただけるよう、高取山ふれあい公園でのバーベキューもおこない親睦を深めました。
当日は町役場福祉保健課の障がい福祉担当職員の方や社協職員も参加し、行政や福祉関係者との有意義な情報・意見交換を行ったほか、会員の皆様と賑やかに交流を深める大切な機会となりました。

令和8年5月14日(木) 総会の様子▶

身体障害者手帳をお持ちの方なら、
どなたでも会員にお入りいただけます
お問合せは多賀町社会福祉協議会まで
電話:0749-48-8127 有線:2-2039



地域カフェ第1回目

カフェ月之木

今年度より、地域の新たな居場所づくりとして「地域カフェ事業」がスタートしました！

各地域の公民館などへ出張し、不定期でカフェを開催します。世代を超えて誰もがふらっと立ち寄り、笑顔でつながれる温かい場所を目指しています。お茶を飲みながらのおしゃべりはもちろん、ちょっとした息抜きや仲間づくりの場として、ぜひお気軽にご利用ください。お一人の参加も大歓迎です！



地域カフェ第1回目は、5月26日(火)に月之木公民館で『カフェ月之木』を開催しました。

当日は、お一人でふらっと立ち寄ってくださる方からお友達同士まで、参加者22名と多くの方に足を運んでいただきました。会場のあちこちで楽しそうな話し声が響いて大いに盛り上がり、コーヒーを飲みながら、それぞれのペースでほっと一息つく穏やかな時間が流れていました。

また、今回は多賀町ボランティアセンターに登録して下さっている方が、心のこもった手作りのプリンとクッキーを用意してくださいました。美味しいお菓子でカフェはさらに笑顔あふれる居心地の良い場所になりました。

地域カフェ第2回目

カフェ小原

地域カフェ第2回目は、6月18日(木)に小原公民館で『カフェ小原』を開催しました。

続く第2回目は、小原にて開催されました。当日は6名の方が参加され、ボランティアさん手作りのゼリーを味わいながら、思い出話や世間話を花を咲かせました。小原ならではの笑顔があふれる、温かく心地よい時間となりました。

始まったばかりの地域カフェですが、多世代の誰もが「自分の居場所」として気軽に立ち寄れる温かい空間を目指し、これからも工夫を重ねてまいります。
ご協力・ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。
次はあなたの街にお邪魔するかもしれません。その時はぜひ遊びに来てください。



🍷 この事業は赤い羽根共同募金の配分金をうけておこなわれています。

令和8年度

「平和のつどい」開催のお知らせ

今年で戦後81年を迎えます。「平和のつどい」は、先の大戦において犠牲になられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、戦争の惨禍を二度と繰り返さず、平和の尊さについて改めて考えることを目的に開催されます。

時代の移り変わりの中で、今を生きる私たちが世代を超えてあの記憶を語り継ぎ、かけがえのない平和を次の世代、そして未来へとしっかりと引き継いでいきましょう。

日時

令和8年8月8日(土) 10:00~12:00

会場

多賀町中央公民館「多賀結いの森」 ささゆりホール

※ホール内のホワイエにて、滋賀県平和祈念館から借用の啓発用パネル等を展示予定。

内容

来賓挨拶(平和へのメッセージ)

鹿児島戦跡訪問の感想文発表

演劇「異国の地にて」

(滋賀県平和祈念館 演劇グループのみなさん)

事前のお申し込みは不要です。
当日はどなたでもお気軽にご参加ください。
皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

主催(お問い合わせ先)

多賀町社会福祉協議会

☎0749-48-8127 有線2-2039

令和8年度 多賀町社会福祉協議会 『賛助会費』ご協力をお願い

多賀町社協の『多賀町における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達および社会福祉に関する活動の活発化により、地域福祉の推進を図る』という目的に賛同していただける方々に、賛助会員としてぜひご支援・ご協力をお願いいたします。

皆様から寄せられました賛助会費は、本会の事業や運営費に活用させていただきます。

*賛助会費…一口2,000円

*納入先・お問合せ…多賀町社会福祉協議会

*納入依頼期日…令和8年8月末を目途に
ご協力をお願いします。

令和7年度の賛助会費実績

賛助会員:41名

実績額:117,000円

あたたかいご協力・ご支援
誠にありがとうございました。

